

花育てガイド

～花いっぱいでおもてなし～

三重とこわか国体・三重とこわか大会に参加する選手、来県者への歓迎や街の盛り上げのために、花を育ててみましょう。

また、その活動を「とこわか運動」として、ぜひ登録してください。



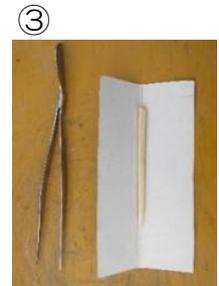
もくじ

・準備するもの	1
・花育てに必要な用語を知っておこう！	2
・3つの栽培方法	3
・種をまいてみよう！	4
・ポットに植えてみよう！（移植）	5
・プランターに植えてみよう！（定植）	6
・花の種類別栽培方法	7
マリーゴールド	
サルビア	
ニチニチソウ	
トレニア	
メランポジウム	
ジニア(百日草)	
・自動灌水(水やり)装置の紹介	9

準備するもの

種まき

育苗箱①
プラグトレイ②
ピンセット、つまようじ等③
種まき用の培養土



植え替え(移植)

土入れ(スコップ)④
育苗ポット⑤
固形肥料⑥
ポットを入れておくトレイ
育苗用の培養土
ピンセット③



植え替え(定植)

土入れ(スコップ)⑦
プランター⑧
草花用の培養土
固形肥料⑥



花育てに必要な用語を知っておこう！

培養土	生育に必要な肥料分や水もちが調整された土のことです。種まき用、育苗用、草花用などがあります。種まきでは種まき培養土を使います。	
育苗箱	種をまいて、苗を作る箱のことです。専用のプラスチックの育苗箱がありますが、発泡スチロール箱等の底に穴をあけて代用することもできます。	
プラグトレイ	種から苗を作るためのものです。種を一粒ずつまいて、ポットやプランターに植える小さい苗を作ります。根が絡まないため、移植による痛みが少なくなります。	
育苗ポット	ビニールでできた直径9センチほどの鉢です。種をまいてできた小さな苗を移植するときに使います。大きくなったらプランターや花壇に植え替えます。	
固形肥料	植物の成長を促すものです。早く効く速効性肥料とゆっくり効く緩効性肥料があります。花や苗の栽培には緩効性のゆっくり長く効く肥料が適しています。	
移植	育苗箱などで育成した小さな苗をポット等に植え替えることです。	
追肥	生育の途中に肥料を追加で与えることです。	
定植	ポットで育てた苗をプランターや花壇に植え替えることです。	
摘心	先端の新芽の部分を摘み取り、横から芽を出させることです。花の数を増やしたり、ボリュームを出すために行います。	
切り戻し	夏の暑さなどで弱った株や伸びすぎた株を短く切りそろえることです。下から新しい芽がのびて姿が整い、再び花を咲かせます。	
花から摘み	咲き終わった花を摘み取ることです。実をつけないようにすることで株が弱ったり、枯れた花に病気がついたりすることを防ぐことができます。	

3つの栽培方法

- ① ポット苗定植 → 育苗箱又はプラグトレイからポットに鉢上げをし、ポット苗をプランターに植え替える方法です。
(ポット)



※ポットに植え替える手間はかかりますが、苗が大きく育つのでプランター定植後の失敗は少なくなります。

- ② プラグ直植え → 育苗箱又はプラグトレイから直接プランターに植え替える方法です。
(プラグ直)



※ポットに植え替える手間がなく、苗の間は水やりの範囲が少なくて済みます。プランターへの植え替え時期が遅れると苗が伸びてしまい、切り戻すなど定植後の管理が必要です。

- ③ 直播き → プランターに直接種をまいて栽培する方法です。
(直播)



※もっとも手間と労力の少ない栽培方法です。ただし、発芽率が高く、倒れにくい花の種類に限られます。

種をまいてみよう！

育苗箱の場合

- 育苗箱に種まき用の培養土を入れて平らにし、板や厚紙などで溝をつくり（深さ5mm～1cm）種を落としていきます。大きい種はピンセットで、小さな種は2つに折った厚紙に種を置いて、つまようじ等で1粒ずつ落とすとまきやすいです。



- 種の2倍くらいの厚さで（5mm程度）土をかけます。薄く均一にかけることがポイントです。
- 種をまいたら優しく水をかけます。芽が出るまでは土が乾かないように注意します。

プラグトレイの場合

- 大きい種（マリーゴールド等）は128穴のプラグトレイを、小さい種は200穴のプラグトレイを使うとまきやすいです。直接プランターへ植え替える場合は72穴か50穴にまきます。



- 育苗用の培養土を入れて、少し指で押さえて1穴に1粒種をまきます。
- 薄く均一に土をかけます。

種まき後の管理

- 発芽するまでは雨のあたらない日陰に置き、土が乾かないように注意します。
- 発芽後は日当たりのよい場所に移し、徐々に水やりの量を控えます。

ポットに植えてみよう！（移植）

ポット上げの方法

- 本葉3、4枚くらいで根が十分に張っていればポットに植え替えができます。
- ポットの8分目くらいまで育苗用の土を入れ、ピンセットで土ごと苗を抜き取り、ポットの真ん中に穴をあけて差し込むように植え替えます。苗の土とポットの高さが同じになるようにしましょう。
- 植え替え後は水をたっぷり与えます。

周りに土を入れていく方法



穴をあけ差し込む方法

良い例



悪い例



移植後の管理

- 日当たり・風通しの良いところに置いて管理します。
- 水やりは1日1回か2回、表面の土が乾いたらたっぷりやります。
- 常に土が濡れていると根腐れや病気になりやすいので、土が乾くまで待ってから、水やりをしましょう。
- 移植後5～7日後に、固形肥料（ゆっくり効く肥料）を苗から離して3粒程度与えます。
- 苗が大きくなり、隣と重なり合うようならば、ポットの間隔をあげましょう。



プランターに植えてみよう！（定植）

ポット苗からプランターへの定植方法

- 苗がポットから出るくらいに育ち、根が全体に回ったら植え替え時期です。
- プランターに半分ほど培養土を入れ、そこに固定肥料（ゆっくり効く肥料）を20粒程度入れて、草花用の培養土とまぜあわせませす。
- 苗をポットから出して、プランターにバランスよく並べます。（マリーゴールドであれば幅 65cmのプランターに4株程度）
- すき間に土を入れ、軽く押さえて高さをそろえます。土の高さはプランターのふちから2cmくらい下になるようにします。
- プラグトレイから直接プランターに定植する場合、ポット苗よりも苗の軸が細いことが多いので、やや深く植えて土をかぶせ、安定させます。



定植後の管理

- 日当たり、風通しの良いところに置いて管理します。
- 水やりは、1日1回か2回、土が乾いていたらたっぷりやります。
- 本葉6～10枚くらいで、つぼみなど先端を摘心することできれいに咲きそろいます。
- 茎が伸びすぎている場合、8月下旬までに20cmくらいの高さに切り戻します。
- 9月に入ったら追肥をします。

花の種類別栽培方法



育てやすさの目安

- 

 非常に育てやすい
- 

 育てやすい

栽培方法の見方 (P3を参照)

- 
ポット
 育苗箱又はプラグトレイからポットに鉢上げをし、ポット苗をプランターに植え替える方法
- 
プラグ直
 育苗箱から直接プランターに植え替える方法
- 
直播
 プランターに直接種をまいて栽培する方法

栽培スケジュールについて

上段は両大会の会期に合わせて開花させるための栽培スケジュール、下段は一般的な栽培スケジュールを示しています。(天候や栽培環境、管理状況によって前後することがあります。)

	5月	6月	7月	8月	9月	10月
両大会に向けた栽培		●●●●	●●●● 種まき ●●●● 移植	●●●● 定植・開花	*****	*****
一般栽培	●●●● 種まき	●●●● 移植	●●●● 定植・開花	*****	*****	*****

三重とわか国体
2021年9月25日
～10月5日

三重とわか大会
2021年10月23日
～10月25日

マリーゴールド

(キク科)

育てやすさ 

栽培方法
 ポット ○
 プラグ直 ○
 直播 △



栽培時期

	5月	6月	7月	8月	9月	10月
両大会に向けた栽培		●●●●	●●●● 種まき ●●●● 移植	●●●● 定植・開花	*****	*****
一般栽培	●●●● 種まき	●●●● 移植	●●●● 定植・開花	*****	*****	*****

三重でたくさんの
花を育てるとこっ！



- ・非常に成長が早く、夏場は花が少ないですが、ちょうど9月中下旬頃から満開となるため両大会にぴったりの花です。
- ・種が大きいので、プラグトレイは128穴を使うとまきやすいです。
- ・開花しながらどんどん上に伸びていくので、折れたり倒れたりしないように、本葉6枚くらいで摘心をおこない、伸びすぎたら8月下旬までに切り戻しをします。

サルビア

(シソ科)

育てやすさ  

栽培方法 ポット ○
 プラグ直 ○
 直播 ×



栽培時期

	5月	6月	7月	8月	9月	10月
両大会に向けた栽培		●●●●	●●●● 種まき ●●●● 移植	●●●● 定植・開花	*****	*****
一般栽培	●●●● 種まき ●●●● 移植		●●●● 種まき ●●●● 移植	●●●● 定植・開花	*****	*****

- ・鮮やかな赤い花が印象的で、暑さに強く、花が咲いている期間も長いことから両大会に適しています。
- ・種まきの時は、覆土を薄くして芽が出やすいようにしましょう。
- ・肥料がたくさん必要なので、1か月に追肥をおこないます。
- ・あまり分枝しないので、最初のつぼみは摘み取り（摘蕾）をします。また、咲き終えた花は花穂ごと摘み取りをします。
- ・長期間雨が降らず、乾燥するとダニが発生することがあるので注意しましょう。

ニチニチソウ

(キョウチクトウ科)

育てやすさ  

栽培方法 ポット ○
 プラグ直 ○
 直播 ×



栽培時期

	5月	6月	7月	8月	9月	10月
両大会に向けた栽培		●●●●	●●●● 種まき ●●●● 移植	●●●● 定植・開花	*****	*****
一般栽培	●●●● 種まき ●●●● 移植		●●●● 種まき ●●●● 移植	●●●● 定植・開花	*****	*****

- ・成長は比較的ゆっくりで、暑さに強く伸びすぎないことや、夏から秋にかけて次々と花を咲かせ開花期間が長い事が特徴です。
- ・乾燥や、暑さには強いですが、長雨が続きと病気（疫病）が発生することがあるので注意しましょう。

トレニア

(ゴマノハグサ科)

育てやすさ   

栽培方法 ポット ○
 プラグ直 ○
 直播 ×



栽培時期

	5月	6月	7月	8月	9月	10月
両大会に向けた栽培		●●●●	●●●● 種まき ●●●● 移植	●●●● 定植・開花	*****	*****
一般栽培	●●●● 種まき ●●●● 移植		●●●● 種まき ●●●● 移植	●●●● 定植・開花	*****	*****

- ・生育が旺盛で、分枝が良く、次々と花が咲き長期間楽しめます。
- ・暑さや病害虫に強く、日陰でも花が咲く育てやすい花です。
- ・色は白に青や紫、ピンクなどが入って涼しげな色です。



メランポジウム

(キク科)

育てやすさ   

栽培方法 ポット ○
 プラグ直 ○
 直播 ○



栽培時期

	5月	6月	7月	8月	9月	10月
両大会に向けた栽培		●●●●●●	●●●●●● 種まき ●●●●●● 移植	●●●●●● 定植・開花	*****	*****
一般栽培	●●●●●● 種まき	●●●●●● 移植	●●●●●● 定植・開花	*****	*****	*****

- 成長が早く、暑さや病害虫に強く、連続して開花するため非常に栽培しやすい花です。
- 発芽が良く、生育が旺盛であるため、プラグ苗を直接定植しても、プランターに直播でも栽培できます。

ジニア(百日草)

(キク科)

育てやすさ   

栽培方法 ポット ○
 プラグ直 ○
 直播 △



栽培時期

	5月	6月	7月	8月	9月	10月
両大会に向けた栽培		●●●●●●	●●●●●● 種まき ●●●●●● 移植	●●●●●● 定植・開花	*****	*****
一般栽培	●●●●●● 種まき	●●●●●● 移植	●●●●●● 定植・開花	*****	*****	*****

- 成長は比較的早く、暑さに強いです。
- 夏場の高温で花の色がややあせる時期がありますが、気温が下がる9月下旬からは、鮮やかなピンク、黄色、オレンジ等の花を咲かせます。
- 夏から秋にかけて次々と花を咲かせるので開花期間が長いことも特徴です。



自動灌水(水やり)装置の紹介

たくさんのプランター等に毎日水やりができない場合、自動で水やりができる灌水(水やり)装置があります。タイマーによって水やり時間を設定できたり、雨天時には作動しないようにできたりします。

地面設置式



吊り下げ式

